

目標達成計画

作成日：平成 30年 2 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	一部の車椅子の方やご家族様が遠方の方はあまり外出できていない傾向にある。 また現在車椅子の方が増えており車椅子を介助する介助者が少ないと外出が難しくなってしまう。	身体機能に関係なく、できる限り本人の意向に添って気兼ねなく外出できるようにする。	介護タクシーや福祉車両を活用する。 行事の際はご家族様に参加を呼びかけ付き添い等の介助の協力を頂く。	6ヶ月
2	2	保育所や小学校等子どもたちの来所が少ない。	ホーム行事等へご招待し、子どもたちと触れ合う機会を作る。	保育所や小学校へ伺い、ホーム行事へ参加して頂ける様に働きかける。 また、小学校等の行事へ参加する。	6ヶ月
3	4	運営推進会議にご家族様と地域の方の参加が少ない。	ご家族様や地域の方々の出席を増やし、多くの意見を頂いたり情報交換を行いホーム運営に活かしていく。	開催前月にお手紙と一緒に開催案内を送付する。 ご家族様来所時参加を呼び掛ける。 地域に広報やお知らせを配布し参加を呼び掛ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。